

## 公開講座

日時 2013年10月12日(土) 13時半～16時

会場：こどもの城8階 802号室

(東京都渋谷区神宮前5-53-1)

参加費 1000円

浜 矩子さんを迎えて――

# 女の人生と金

聞き手 竹信三恵子さん

なのに経済大国？ だから経済大国？

日本のジェンダー指数(男女格差)、世界101位

――暴力の社会的構造である女性の経済状況および貧困の問題に取り組むために――

景気回復がうたわれる一方で若い女性の就労困難や、シングルマザー、子どもの貧困を改善する具体的政策はいっこうに見えてきません。社会的に圧倒的に弱い立場に置かれるまま、DV、職場のセクハラ、虐待、性暴力、キャンパスハラスメントと、女性たちへの暴力はすがたかたちの多様性が増すばかり。なぜ状況が良くならないのか、この際、社会経済のしくみを知り、何をしていけばいいかを考えましょう！

浜 矩子さん エコノミスト。同志社大学大学院ビジネス研究科教授。

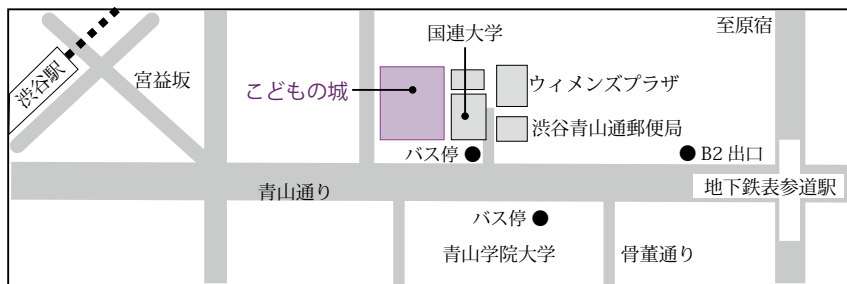
1952年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、三菱総合研究所入社。同社ロンドン駐在員事務所所長などを経て2002年より現職。2012年から同大学院ビジネス研究科長。2012年財務省財政制度審議会臨時委員をつとめる。専門は、マクロ経済分析、国際経済。日本のメディアのみならずイギリスBBCテレビにもたびたび登場、辛口の分析と広汎な視野、知識で知られる。著書に『グローバル恐慌―金融暴走時代の果てに』(岩波新書、2009)、『新・国富論 グローバル経済の教科書』(文春新書、2013)、『アベノミクスの真相』(中経出版、2013)など多数。

竹信三恵子さん ジャーナリスト。和光大学現代人間学部教授。

1976年東京大学文学部社会学科卒業後、朝日新聞社入社。同新聞労働担当編集委員・論説委員を経て、2011年より現職。09年貧困ジャーナリズム大賞受賞。09年『ルポ雇用劣化不況』で労働ペンクラブ賞受賞。2011年和光大学教授。内閣府男女共同参画会議基本問題専門調査会委員、同会議女性に対する暴力専門調査会委員をつとめた。2009年から日本フェミニスト経済学会幹事。著書に『女性を活用する国、しない国』（岩波ブックレット、2010）、『ルポ賃金差別』（ちくま新書、2012）、『しあわせに働ける社会へ』（岩波ジュニア新書、2012）ほか。



### 会場地図



最寄り駅：東京メトロ銀座線 表参道 B2 出口 徒歩 7分、山手線 渋谷 徒歩 12分

こどもの城 東京都渋谷区神宮前 5-53-1

特定非営利活動法人 **女性の安全と健康のための支援教育センター**は、女性・子どもへの暴力と取り組む支援者のための非営利団体です。1999年に設立し参加会員の会費で運営されています。研修や公開講座によりさまざまな専門分野で活動する人を養成し、ネットワークづくりをめざしています。

代表理事：角田由紀子（弁護士） 副代表理事：柘植あづみ（大学教員）

会費（年間） A（正会員）6,000円 B（学生会員）3,000円 C（賛助会員・団体/個人）10,000円

★皆さまの会費は、センターの活動を支える貴重な財源です。年4回「センター通信」をお送りしています。

資料請求は、女性の安全と健康のための支援教育センター事務局までお願いします。

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-25-4 ベルスクエア本郷7階 <http://shienkyo.com>

送信先 FAX：03-5684-1412 email：shienkyo@vega.ocn.ne.jp  
NPO 法人 女性の安全と健康のための支援教育センター

★ 資料準備などのため、事前に下記まで FAX またはメールでの申し込みにご協力ください。

#### 申込用紙

●お名前（ふりがな）

\_\_\_\_\_ 年代 \_\_\_\_\_ 代

●住所 〒

\_\_\_\_\_

●電話

FAX

email

●職業・職種・所属など

\*現在、会員 会員外 今回入会希望（入会申込書一式をお送りします）